



議場防災訓練の実施

高松市議会では、高松市議会業務継続計画(BCP)に基づき、災害への意識醸成と本会議開催中における災害発生時の行動を習得するため、9月定例会開会日の本会議散会后、全議員はもとより、市長をはじめ市執行部職員も参加の下、改選後初となる議場防災訓練を実施しました。

今後も、有事の際にも円滑な議会運営を行うことができるよう、災害対応等検討プロジェクトチームを中心とした活発な議論の下、各種施策に取り組んでまいります。



地震の揺れに備え、ヘルメットを装着



AEDによる応急処置



負傷者の応急処置



負傷者を議場外へ搬送



令和5年第5回定例会は9月4日から20日までの17日間の日程で開かれました。
今定例会では、令和5年度高松市一般会計補正予算など18議案を、可決・同意しました。



詳しい情報は高松市議会ホームページを御覧ください。



代表質問

質問者・質問の主な内容



(自民党議員会) 佐藤好邦



政治姿勢、行財政、まちづくり、防災、観光、スポーツ、教育、病院



(市民フォーラム21) 造田正彦



政治姿勢、財政、公務員の定年引上げ、子育て支援、認知症、農業、教育



(公明党) 中村伸一



子ども子育て支援、不登校、家庭教育、認知症、障がい者、住まい、まちづくり、地域通貨、ゼロカーボンシティ



(新政同志会) 香川洋二



政治姿勢、行財政、創生総合戦略、福祉、環境、医療DX、教育



桜御門ライトアップ実証事業

来園者からは、継続的な実施を求める声が多く寄

問 本年8月、史跡高松城跡において、庭園空間の照明演出と音楽アーティストによる夜間景観創出の実証事業を行ったが、今後も民間企業と連携し、市有施設を活用したシティープロモーションを推進する考えは。

市有施設を活用したシティープロモーション

まちづくり

市外在住者の同墓地の利用や、ふるさと納税の返礼品とすることは、今後の検討課題とする。

政治姿勢

G7都市大臣会合



G7香川・高松都市大臣会合

問 成功裏に閉幕した、G7香川・高松都市大臣会合の市長としての所感を。

【自民党・市民フォーラム21・新政】

答 今回の会合は、7年前の情報通信大臣会合に続く関係閣僚会合の開催であり、本市が国際会議を開催できる十分なポテンシャルを有する世界都市であることを国内外に広く発信できた。会合の共通テーマである、持続可能な都市の発展に向けた協働について、活発な議論が行われ、その成果として共同声明とともに、高松を冠した香川・高松原則

せられており、他の市有施設のリフトアップの可能性も含めた社会実装化や、他分野での民間事業者と連携した市有施設の利活用策を検討し、シティープロモーションの推進を図る。

高松競輪場の再整備

問 基本設計での検討結果や、余剰地の用途を含めた、再整備後の高松競輪場の目指す姿は。

【自民党】

答 令和9年度のプレオープンを目指し、高校生等のアマチュア競技や障がい者競技を含めた、県内唯一のサイクルスポーツ拠点として機能向上を図る。

また、余剰地は民間事業者のノウハウを生かし、サイクルツーリズムの拠点等を整備するほか、子ども広場をリニューアルするなど、にぎわい創出やサイクルスポーツの振興に資する、新たな自転車文化の拠点となるよう取り組む。

民間賃貸住宅等の利活用

問 住まい政策が社会保障の重要な課題とされる中、民間事業者と連携し、民間賃貸住宅等の利活用に取り組む考えは。

【公明党】

が取りまとめられたことは大変意義深い。

また、会合を通じ、サンポートエリアを中心としたコンパクトで充実したコンベンション機能に加え、多島美を誇る瀬戸内海の風景等も、高松の魅力として、参加者や各国の報道関係者等に伝えることができた点も大きな意義があった。

次期総合計画

問 次期総合計画の策定に当たり、まちづくりタウンミーティングにおける意見をどう反映させるのか。

【自民党・市民フォーラム21】

答 高校生や大学生、さらに全世代を対象とした、まちづくりタウンミーティングをオンラインでの開催も含め、合計7回開催し、約400名に参加いただいた。参加者からは、若い世代や子どもたちが本市に愛着と誇りを持ち、住み続けたくなるための取組や、全ての世代が住み慣れた地域で活躍するための取組、将来を見据えた子育て施策の推進など、貴重な意見をいただいております。これらの意見を次期計画の基本構想や実施計画に可能な限り反映させる。

シティープロモーション

問 目的・目標等を市民と共有するため、シティープロモーションの方向性を明確にする考えは。

【自民党】

答 本市の魅力を再認識し、効果的に発信することで、本市に対する信頼や好感を獲得するため、シティープロモーションを推進しており、様々な分野の熱意ある市民や企業等と官民一体で魅力を発信することが重要かつ効果的である。現在、目指す姿等を明確に示すビジョンの策定や推進体制等を検討しており、今後、方向性等を市民と共有し、官民連携により、認知度向上やシビックプライドの醸成につながる取組を積極的に推進する。

ロケーション撮影の誘致

問 シティープロモーションを推進するため、映画等のロケーション撮影の誘致に積極的に取り組む考えは。

【自民党】

答 本市出身の市外在住者が、合葬式墓地を利用し、墓参で本市を訪れることは、本市への愛着を醸成する効果が期待できる貴重なアイデアであるが、同墓地の貸出し数が増加傾向のため、まずは、希望する市民が確実に利用できるよう努める。



答 ロケーション撮影の誘致は、知名度向上により、多くの観光客が訪れるなど大変重要な取組であることから、本市独自で誘致を推進するため、大都市圏の映画制作会社等を訪問し、誘致活動等を行う予算議案を今定例会に提出している。今後、魅力ある地域資源や、撮影にふさわしいロケーションを制作会社に売り込むなど、誘致活動に積極的に取り組む。

平和公園合葬式墓地

問 関係人口の創出・拡大を図るため、平和公園合葬式墓地を本市出身の市外在住者に開放するとともに、ふるさと納税の返礼品とする考えは。

【新志会政】

た施策を構築する。

農業

水田活用の直接支払交付金

問 主食用米から麦や大豆等への作付転換を支援する水田活用の直接支払交付金について、5年間に一度も水を張らない水田は除外する国の見直しを白紙化するよう、市長会を通じ要請する考えは。

【市民フォーラム21】

答 同交付金は、水田の有効活用や農家の経営安定に必要不可欠なため、見直しについて、耕作放棄地や離農者の増加につながるような、現場の声を踏まえた慎重な検討を、全国市長会を通じ国に求めている。今後、県等と連携して、制度運用上の課題を把握し、必要に応じ、国に要望する。



観光

屋島山上へのアクセス向上

問 ロープウエーを設置するなど、屋島山上への交通インフラ整備を進め、受入れ環境の向上を図る考えは。

【自民党】

答 やしまーのオープンを機に、屋島山上の観光入込客数は大幅に増加しており、さらなる活性化のためにも、山上アクセスの向上は重要である。今後、ロープウエーの設置も含めた様々なアクセス方法の導入の可能性等を調査し、国や関係機関で構成する協議会等で検討した上で、受入れ環境向上に向け

熱中症対策

問 気候変動適応法に基づく熱中症対策実行計画では、

環境

学校体育館のエアコン設置計画

問 気候変動適応法に基づく熱中症対策実行計画の閣



地方自治体が主体的に熱中症対策を推進することが示されたが、クーリングシエルトーを含め、熱中症対策をどのように強化するのか。

【公明党・新志会政】

答 同法では、市町村の取組として、熱中症特別警戒情報が発表された際に、冷房設備等の一定の要件を満たす公共施設や民間施設を一般に開放することで、極端な高温時への対策とする、クーリングシエルトーの指定が制度化され、来年度からの施行が予定されている。計画の趣旨を踏まえ、気候変動適応策を積極的に進める必要があるため、熱中症による救急搬送者数の低減につながるクーリングシエルトーの指定など、熱中症対策の検討を進める。

★QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の質問の動画を視聴できますので、ぜひ御覧ください。

★QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の質問の動画を視聴できますので、ぜひ御覧ください。

一般質問



答 多くのサポーターによる活動の発信は、子どもによる成長や子育てを社会全体で支える機運の醸成につながるため、子どもまんなか社会の趣旨に賛同し、今後、応援サポーターとして活動することを宣言する。

他 商工業、瀬戸内海国立公園、危険盛土、農業

こどもまんなか応援サポーター：子どもたちのために何が最も良いか常に考える、こどもまんなか宣言の趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組み個人・企業・自治体等

山下 誠
(自民党議員会)

こどもまんなか応援サポーター
問 子育てするなら高松市と訴える本市として、こども家庭庁が募集する、こどもまんなか応援サポーターを宣言する考えは。



福祉・教育

産後ケアの充実

問 心身のケアや育児相談等を通じ、出産後の母親と乳児をきめ細かくサポートする、産後ケア事業の充実を図る考えは。
【市議員】



答 利用対象を産後4か月から1年に延長するなど、制度の充実に努めてきたが、

議決定を受け、避難所として使用される学校体育館のエアコン設置計画を、本年度どう進めるのか。【公明党】

答 空調設備設置に当たり、体育館の構造等を踏まえた最適な手法を選択する必要があるので、本年度、整備計画策定に向け、体育館の構造や性能等を詳細に把握する調査を行う予定である。今後、調査結果に基づき、最適な設置手法を検討し、設置を進める。

認知症高齢者の外出保険

問 認知症高齢者の外出時の安心を支えるため、外出時の事故による賠償責任を補償する保険事業を実施する考えは。
【公明党】

一方で利用者の急増に伴い、受入れ施設では負担が増大している。
産後ケア事業は、産後うつや育児放棄等の予防につながる重要な取組であり、今後、国等の補助制度の活用を念頭に、利用者と受入れ施設双方の視点から、産後ケア事業の充実を検討する。

文化部活動の地域移行

問 公立中学校における休

答 国が認知症高齢者の事故救済制度創設を見送る中、高齢者人口の増加を背景に、民間保険に加入する自治体が増加しており、加入者が少ない等の課題がある一方、家族の安心につながる等の意見があると伺っている。保険事業は本人や家族の不安・負担の軽減になるため、国の動向を注視し、実施に向け、他の認知症事業との相乗効果も念頭に、課題とその対応を整理する。

米田 優
(市民フォーラム21)

教員の働き方改革
問 教員の働き方改革を、スピード感を持ち進めるに当たっての課題は。



答 教職員の働き方改革プラン2に基づき取組を進めてきたが、持続可能な教育環境の構築には、国や市、学校等が総力を結集し取り組むことが課題である。今後、教員の確保等を国等に要望するほか、教育環境づくりの好事例を研究し、保護者等と連携・協働するなど、できることから迅速に働き方改革を進める。

大山高子
(公明党)

市営住宅の連帯保証人
問 最後のセーフティネットの意義もある、市営住宅の入居要件から連帯保証人規定を削除する考えは。

答 国は、身寄りのない単

質疑

岡田まなみ
(日本共産党)

競輪事業
質 自治基本条例にのっとり、議会に予算を出す前に、競輪事業の是非も含め、市民・有識者を交えての公の場で、議論すべきと考えるがどうか。

答 再整備の実施方針につ

日の文化部活動について、今後、どのような観点と日程で段階的な地域移行を考えているのか、また、その課題は。
【市議員】

答 地域移行の知見を得る観点等から、本年度、実績を有する民間業者に委託し、香東中学校の吹奏楽部を対象にモデル事業を実施する。地域移行には、指導者の確保や保護者負担等の課題があるため、モデル事業実施の中で、学校等と連携し、成果や課題を整理するほか、生徒や保護者のニーズを把握し、実情に応じた地域移行となるよう取り組む。



他 AED、学校図書館
身高齢者の増加等を踏まえ、連帯保証人確保の前提から転換すべきとの考え方を示している。
セーフティネットとしての円滑な提供に向け、連帯保証人の免除規定に60歳以上の単身高齢者世帯を含める方向で検討するほか、全面削除の課題も整理する。

北谷悌邦
(新政同志会)

四国への新幹線誘致
問 四国新幹線の誘致を戦略的に進める上で、高松方面への整備や、新幹線高松駅の高松空港への直結がポイントと考えるがどうか。



答 瀬戸大橋から本市に至り、四国の県庁所在地を結ぶルートでの実現に向け、四国一丸となり取り組むことが重要と考える。
新幹線高松駅は、空港への直結案を含め、利便性等の検証が必要であり、利用



病院

問 塩江道の駅エリアに新たに整備される、附属医療施設が担う医療機能等は。
【自民党】

答 塩江地区唯一の医療機関として、内科等四つの診療科を基本とし、泌尿器科等の専門外来も検討するほか、みんなの病院とのスムーズな入院連携に加え、外来患者送迎バスを継続運行するなど、僻地医療提供体制

太田安由美
(無所属)

競輪場の再整備
質 平成30年の競輪事業検討委員会による報告書では、再整備費試算額が約13億円

いては、市議会調査会や周辺自治会等からも御意見をいただいております。今後、地域や市民に向け、積極的な情報発信に努め、意見を伺いながら、市民に愛される施設となるよう取り組む。
他 一般会計補正予算

藤沢やよい
(日本共産党)

悪臭対策
問 鶏ふん処理施設の近隣住民や会社が悪臭被害を訴え、我慢を強いられている現状に対する今後の対応は。



答 当該事業場の地域は、悪臭防止法の規制地域でないが、事業者は、住民の状況を丁寧に説明して、県とも連携し、消臭剤散布等の指導を行っている。今後、住民や事業場への調査を実施し、他都市の事例等も参考に問題解決に向け取り組む。
他 放課後児童クラブ、水環境、学校図書館指導員

五條陽子
(無所属)

教員の負担軽減
問 教員の負担軽減のため、



附属医療施設の内観イメージ図

を維持する。
また、同一施設内に設置される居宅介護支援事業所と連携し、訪問看護の充実を図るなど、地域の方が今後も地元で安心して暮らせる医療施設として整備する。

答 基本設計において、既存施設の詳細な調査を行った結果、躯体の著しい劣化状況等が判明し、当初想定した耐震改修によらず、施設規模を大幅に縮小して建て替えを行うこととしたため、増額が生じたものである。
他 一般会計補正予算



答 各学校では、保護者の理解を得た上で、通知表の所見欄を統合するほか、授業研究の回数を減らし、ICTを活用した授業討議を行うなど、様々な業務改善に取り組んでいる。今後、教員が心身の健康を保持し、児童生徒の指導に専念できるよう、働き方改革を一層進める。
他 サンポート、SNS

斉藤 修
(自民党議員会)

保育所の完全給食
問 市内中心部等の市立保育所では3歳児以上の主食を家庭から持参しているが、子育て世帯の負担軽減の観点から、全ての市立保育所で、主食と副食を提供する完全給食を実施する考えは。

答 完全給食の提供は、温かい主食を提供でき、保護者の負担軽減からも意義があるため、まずは、対応可

★QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の質問の動画を視聴できますので、ぜひ御覧ください。

小規模農家への支援
●問 稲作を行う小規模農家に対し、農業機械貸出しの

前川幸輝 (市民フォーラム21)

●答 ケアプランは、利用者の個別の状況に応じ、通所と訪問の特性を生かし作成することが重要である。今後、介護事業者にリハビリテーションの適切な利用等を周知するなど、効果的な利用を促進し、自立支援・介護予防の充実を図る。



●問 通所・訪問リハビリテーション等の効果的な利用により、自立支援・介護予防に取り組む考えは。

住谷篤志 (自民党議員会)

●他 空飛ぶクルマ
み、脱炭素や食品ロスの削減につなげる。

●答 運用効果を高めるには、利用者を増やすことが前提となるため、今後、企業等と連携し、口コミによる登録を呼びかけるほか、シビックプライドの醸成の視点も

高松市公式LINE
●問 高松市公式LINEの登録者を増やし、さらなる活用を図る考えは。

高松市公式LINE
●問 高松市公式LINEの登録者を増やし、さらなる活用を図る考えは。

●答 貸出し制度は、機械の保管場所の確保や利用需要の時期が集中する等の課題があり、現時点では実施する考えはないが、今後、他自治体の事例を調査するほか、集落営農による農業機械の共同利用をさらに推進するなど、小規模農家が稲作を継続できるよう取り組む。

●他 リユースサービス、習い事、ため池

●答 貸出し制度は、機械の保管場所の確保や利用需要の時期が集中する等の課題があり、現時点では実施する考えはないが、今後、他自治体の事例を調査するほか、集落営農による農業機械の共同利用をさらに推進するなど、小規模農家が稲作を継続できるよう取り組む。



支援を行う考えは。



●他 消防、デジタル、高齢者保健福祉計画、高齢者福祉

●答 中央公園では、民間活力を活用した、魅力的で活気ある公園へのリニューアルに取り組んでいる。まずは、中央公園の早期リニューアルを目指し、そのノウハウを生かして、多様な主体と連携を図り、地域活性化に資する特色ある公園づくりに取り組む。

杉本勝利 (自民党議員会)

●問 中央公園以外の都市公園においても、地域活性化に資する、特色ある公園整備に取り組む考えは。

●他 シビックプライド、たかまつ安心キット、孤独・孤立、障がい者支援

取り入れた情報発信の充実に取り組み、市政を身近に感じられる広報ツールとなるよう努める。

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

件名	議決結果等	会派別賛否								
		自民党議員会	市民フォーラム21	公明党	新政治同志会	日本共産党	無所属	無所属	無所属	無所属
市長提出議案	令和5年度高松市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	×	×	○	欠席	
	令和5年度高松市競輪事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	×	×	○	欠席	
	高松市印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	×	×	○	欠席	
議員提出議案	高松市廃棄物の適正処理及び再生利用の促進に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	欠席	
	生活保護制度に夏季加算新設の検討を求める意見書	×	○	×	×	○	○	×	欠席	
陳情	燃料油価格激変緩和対策事業等の延長とトリガー条項の発動を求める意見書	×	○	×	×	○	○	×	欠席	
	特定の地域や民族、思想、性別、LGBTQ+、身体的、精神的特性を持つ人に対する、差別や暴力、排除を絶対に許さないという決議についての陳情	×	×	×	×	○	○	×	欠席	
	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める陳情	×	○	×	×	○	○	×	欠席	
	宿題の原則廃止についての陳情	×	×	×	×	×	○	×	欠席	
健康保険証廃止の中止を求める意見書の採択を要請する陳情	×	○	×	×	○	○	×	欠席		

※ 全議案等の審議結果については、市議会ホームページを御覧ください。

★QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の質問の動画を視聴できますので、ぜひ御覧ください。

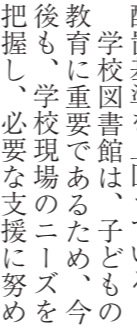
山西朋子 (市民フォーラム21)

●問 学校図書館指導員の充実と教育現場の支援のため、予算拡充に取り組む考えは。



●他 下水道、部活動、餌やり
能な7施設で完全給食の提供を開始し、残りの施設も、早期に提供できるように、調理環境の整備を進める。

●他 高齢者のごみ出し
●答 本年度は、いじめ等の課題に対する学校のニーズを総合的に判断した結果、図書館指導員は2名減員となったが、国の目標とする配置基準を上回っている。学校図書館は、子どもの教育に重要であるため、今後も、学校現場のニーズを把握し、必要な支援に努めるとともに、国の動向を注視し、予算確保に努める。



●問 電気代の高騰に対して、市民に引き続き、給付金を支給すべきと考えはどうか。



●答 MIC E、防災
事業者は輸送の安全性向上に努める責務がある中、トラブルが相次いで発生したことは誠に遺憾である。ことでは市民生活を支える公共交通であるため、早急な原因究明や安全保安設備の点検・更新等の対策のほか、組織全体での安全性確保に向けた指導・教育の徹底を強く要望する。

●答 国の交付金を活用して、電気代等の高騰に対し、住民税非課税世帯へ給付金の

岡田まなみ (日本共産党)

●問 電気代の高騰に対して、市民に引き続き、給付金を支給すべきと考えはどうか。



●問 障害者医療費助成制度の所得制限を、撤廃する考えは。

太田安由美 (無所属)

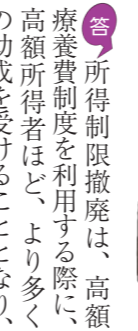
●他 市民プール、公共施設
支給を行っている。引き続きの支給は、多額の財源を必要とするため、現在は考えていないが、今後、電気代等の高騰に対する市民生活を支えるため、国の動向を注視し、必要に応じ対応を検討する。

●問 ことでの起こした、踏切での一連のトラブルに対する市長の所見は。

松熊秀樹 (新政同志会)

●他 奥谷池周辺環境
●答 所得制限撤廃は、高額療養費制度を利用する際に、高額所得者ほど、より多くの助成を受けることとなり、均衡を失うことや、県の重度心身障害者等医療費支給制度を基本にした制度であり、県も所得制限を設けているため、現在のところ撤廃は困難であるが、今後、医療的ケアが必要な障がい者への支援に努める。

●問 所得制限撤廃は、高額療養費制度を利用する際に、高額所得者ほど、より多くの助成を受けることとなり、均衡を失うことや、県の重度心身障害者等医療費支給制度を基本にした制度であり、県も所得制限を設けているため、現在のところ撤廃は困難であるが、今後、医療的ケアが必要な障がい者への支援に努める。



●問 障害者医療費助成制度の所得制限を、撤廃する考えは。

●答 現在策定中の次期総合計画の推進には、社会の変化に対応し、新時代を切り開ける組織が必要である。また、職員がシティープロモーションを意識し、業務を行うことも重要であるため、世界都市・高松の実現に向け、必要な施策を分野横断的に展開できる組織への改編を検討する。

世界都市・高松の実現

●問 世界都市・高松の実現に向け、庁内組織を改編する考えは。

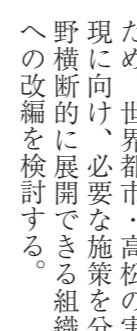
●答 世界都市・高松の実現に向け、庁内組織を改編する考えは。

辻正彦 (自民党議員会)

●問 屋島山上の廃墟周辺における事故防止のため、景観に配慮した柵や塀を本市独自で設置する考えは。

多田優子 (市民フォーラム21)

●他 自殺対策、障がい福祉、鳥獣被害
●答 同処理場のバイオマス発電の売電収入は、年間で約1億円を上回っている。廃棄うどんを活用した取組は発電量の増加に寄与するため、今後も、廃棄うどんの増量や他の食品廃棄物も含めた検証等に取り組む。



●問 東部下水処理場において、廃棄うどんを下水汚泥と混合し、消化ガスの増量を図る、バイオマス発電の実証実験の結果と、今後の取組は。

妻鹿匡登 (新政同志会)

●他 市歌
●答 屋島山上の文化観光屋敷を形成する区域の園路沿いにある廃屋は、所有者不在の私有財産のため、直ちに公的資金による対策を行うことは困難だが、園路利用者の安全確保や景観への影響等も踏まえ、園路管理者等関係者と協議を行い、可能かつ適切な方法等を検討する。

●問 屋島山上の文化観光屋敷を形成する区域の園路沿いにある廃屋は、所有者不在の私有財産のため、直ちに公的資金による対策を行うことは困難だが、園路利用者の安全確保や景観への影響等も踏まえ、園路管理者等関係者と協議を行い、可能かつ適切な方法等を検討する。

世界都市・高松



シティープロモーションの推進

約 480万円

本市の認知度向上とシビックプライド醸成を図るため、積極的・機動的なシティープロモーションの取組を行います。



子どもと動物が触れ合う機会の創出

350万円

民間施設等と連携を図りながら、子どもが動物と触れ合う機会を創出し、命を大切にすることを育むための事業を実施します。



舞台芸術鑑賞機会の提供

100万円

企業版ふるさと納税を活用し、コロナ禍で芸術鑑賞機会が減少した次代を担う世代を対象に、優良な舞台芸術鑑賞機会を提供します。



中小企業等支援

1億円

本年8月に受付を終了した中小企業等省エネ化・コスト削減機器等導入事業補助金について、予算を増額し、省エネ化等に意欲的な中小企業等を支援します。



市民との意見交換会を開催します！

●日時:11月6日(月)13時30分～15時 ●場所:防災合同庁舎3階 301会議室他

市政に関する4つのテーマについて、議員と一緒に考えてみませんか。



事前申し込み不要！
どなたでも
御参加いただけます。

- ① 防災情報等を広く市民に伝えるために
- ② ICTを活用し保育の充実を目指すために
- ③ 地域全体での脱炭素化を目指して
- ④ 街路樹を安全で効果的に機能させるために

お問合せ先:議事課 (TEL839-2808)



傍聴者への手話通訳・託児サービスについて

高松市議会では、開かれた議会を目指すため、傍聴者への本会議での託児サービス及び本会議・委員会での手話通訳を実施しています。

事前に申込みが必要となりますので、詳細につきましては、高松市議会ホームページを御覧いただくか、高松市議会事務局 (TEL 839-2808) までお問合せください。